令和7年度 広島市障がい者スキー教室 実施要項

1 目 的

障がいのある人がスキーを体験し、さまざまな場所や季節でスポーツを楽しむことのできる知識・技術を習得することにより、スポーツを通して積極的に社会参加する気持ちを養うこと。また、障がいのある人に対する理解を深めることを目的とする。

2 主 催

広島市

広島市心身障害者福祉センター

3 共 催

西日本障がい者スキー協会

4 主 管

令和7年度広島市障がい者スキー教室実行委員会

5 協 力

株式会社広島リゾート;女鹿平温泉めがひらスキー場;めがひらスキー場パトロールセンター;ロッジ観山荘;広島県パラスポーツ指導者協議会 (予定)

6 期 日

令和8年1月31日(土)~2月1日(日)

7 会 場

会場;女鹿平温泉めがひらスキー場(〒738-0301 広島県廿日市市吉和 4301)

宿泊:ロッジ観山荘(〒738-0301 広島県廿日市市吉和 4291)

Tel; 0829-77-2277 Fax; 0829-77-2278

8 内 容

スキーの技術講習・スキー滑走体験(後日日程表配布)

9 参加資格

次に掲げる条件を全て満たす人

- ① 身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳所持者(介助者同伴可) ※ 広島市内に在住、在学、通所または勤務する人を優先
- ② 令和7年4月1日現在、10歳以上の人(中学生以下は保護者同伴が原則)
- ③ 全2日間の講習に参加できる人
- ④ 団体行動のできる人
- 10 定 員
 - 15名(保護者介助者含む※障がい別により調整することがある)
 - ※ おおむね視覚1人、肢体(立位)3人、(車いす)1人、知的・精神等10人
- 11 申込み

所定の申込み用紙(広島市心身障害者福祉センターにて配布)に必要事項を記入し、 令和7年12月15日(月) 〈必着〉 までに郵送、持参、またはファックスすること。

※ ファックスの場合は、必ず着信の有無を確認すること。

『 〒732-0052 広島市東区光町 2-1-5 広島市心身障害者福祉センター

TEL 082-261-2333 • FAX 082-261-7789 J

12 受講の決定

申込者多数の場合は障がい別に選考を行い、令和8年1月10日までに本人へ抽選の 結果および詳細な連絡事項を郵送する。(初回参加者を優先)

13 参加費

- ① 中学生以上の受講者
 - 22,000円(宿泊・朝食、夕食・リフト代・講習費・傷害保険料)
- ② 中学生未満の受講者
 - 20,000円(宿泊・朝食、夕食・リフト代・講習費・傷害保険料)
- ③ 保護者·介助者
 - <u>13,000円</u>(宿泊・朝食、夕食・傷害保険料)
 - ※ 保護者・介助者でスキーをしてリフトを利用する場合、リフト代は原則自己負担 とする。

14 免 責

傷害保険に一括加入するが教室中のケガ、事故については応急処置のみとする。 参加決定者は、所定の誓約書を提出すること。

15 その他

- ① 無料送迎バス(広島市福祉バス)を利用する人は、必ず申込み用紙に記入すること。 (乗車場所;広島市心身障害者福祉センターおよび広島駅新幹線ロバス乗り場)
- ② 荒天等により日程および内容を変更することがある。
- ③ 用具レンタルは自己負担とする。
- ④ スキー指導・介助スタッフが同行するが、原則として講習時の指導や移動中の介助とする。ホテル内での生活等の介助が必要な場合は、介助者を同伴すること。 聴覚障がい者への対応は、指導スタッフの筆談にて行う。(スキー可能な手話通訳者、要約筆記者の確保が難しいため)
- ⑤ 申込み用紙の必要事項は、保険加入の際やけが等の緊急時に必要なため、もれなく 記入すること。(特に生年月日等)
- ⑥ スキー教室にかかる資料 (レジメ・スタッフ資料等) に個人情報を記載し、館内掲示による報告等に講習中の写真を掲載、またはテレビ局等の取材によりメディアへ掲載することがあるので、了承の上参加すること。
- ⑦ 問合せ:広島市心身障害者福祉センター